文化関係施設の皆様へ

沖縄県アーツマネージャー育成事業 事務局

**アンケートへのご協力のお願い**

沖縄県では、平成25年度～29年度の5年間にわたり、文化芸術の運営に携わる人材育成の事業「アーツマネージャー育成事業」（別紙参照）に取り組んできました。

今後の県の文化振興事業の策定にあたり、参考とするために、県内の文化施設の現状とニーズについて把握させていただきたく、アンケートへのご協力をお願いいたします。

なお、集計結果は、統計的に処理し、団体名などが特定される形での公開はいたしません。

※本事業ウェブサイト(www.geidankyo.or.jp/okinawa)から、アンケート票のword版・PDF版をダウンロードすることも可能です。

|  |  |
| --- | --- |
| **【回答締切】** | **【返送先】アーツマネージャー育成事業事務局　芸団協** |
| **２月８日（木）** | **Ｅメール：okinawa@geidankyo.or.jp**  **ＦＡＸ：03-5353-6614** |

-------------------------------↓ココカラ↓-------------------------------

**アンケートの内容は、貸館や公演等の事業と、施設の運営についてです。ご回答にあたっては、事業・運営に関する責任者の方にご記入いただけると幸いです。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 施設名 |  | | |
| 指定管理受託  団体名\* | \*指定管理を受託している場合はご記入ください。 | | |
| 回答者氏名 |  | 役職 |  |

**問１）**沖縄県「アーツマネージャー育成事業」では、平成25年度から毎年、講座を実施してきました。貴施設の職員等が受講されたことはありますか？該当する記号を○で囲んでください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（〇はひとつだけ）

|  |
| --- |
| a. 職員等が講座を受講したことがある  b. 職員等が講座に申し込みをしたが、受講できなかった  c. 講座があることは知っていたが、職員等は受講していない  d. 講座があることを知らなかった  e. 講座を受講した職員等がいるかわからない  f. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**問2）**貴施設の稼働状況、事業規模についてうかがいます。

①活動内容を教えてください。 （〇は複数可）

|  |
| --- |
| 1. 主として、貸館事業のみを行なっている 2. 毎年、主催事業（名義主催・買い取り公演など）を行なっている →年間の事業数（　　　　本） 3. 毎年、自主企画事業（自主公演など）を行なっている →年間の事業数（　　　　本） 4. 2～3年に1回、主催事業（名義主催・買い取り公演など）を行なっている 5. 2～3年に1回、自主企画事業（自主公演など）を行なっている 6. 近隣の学校や福祉施設等へのアウトリーチ事業を行っている 7. 文化芸術に関する講座やセミナーなどを企画・実施している 8. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

②貴施設では事業をどういった体制で実施していますか？

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 常勤 | 非常勤 | 業務委託 |
| a. 総務 | 人 | 人 | 人 |
| b. 貸館担当・受付業務 | 人 | 人 | 人 |
| c. 自主事業担当(企画・制作・広報など) | 人 | 人 | 人 |
| d. 舞台技術(舞台機構、音響、照明など) | 人 | 人 | 人 |

※非常勤は、週３日以内を目安としてください。

\*複数セクションを兼任している場合は、（１）人というように、兼務する人数に（　）をつけてご記入ください。

上記①で、ｂ～ｅに○をした方は、次の③～④もお答えください。

※主催・自主事業をしていない施設は、問３へ進んでください

③どういった方が主な観客となっていますか？　　　　　　　　　　　 　　　 　（〇はひとつだけ）

|  |
| --- |
| a. 出演者の家族、友人・知人が中心　　　　　　　　　b. 広く一般の県民で、近隣住民が中心  c. 県民中心だが、県外からの来訪者も一定数がいる　　d. 県外からの観光客が多い  e. 企画によって異なる  f. その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

④今後、増やしたい、または新たに視野に入れたいと思っている観客層がありますか？ 　 （〇は複数可）

|  |
| --- |
| a. 地元の人　　　　　　　 b. 今より広域圏の居住者　　 c. 県外からの来訪者  d. 乳幼児・未就学児　　　 e. 小学生 　 f. 中学生、高校生　　　g. 大学生、専門学校生  h. 働く世代 i. 高齢者 J. 男性客　 k. 女性客  L. 身体障害を持つ方 　　m. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**問３）**現在、事業の広報・宣伝、顧客獲得のための工夫をどういった形で行なっていますか？（○は複数可）

|  |
| --- |
| a. 貸館事業にあたり、これまでの施設利用者等に、利用案内などのDMを発送している  b. 主催事業・自主企画事業にあたり、顧客リストへ公演の案内などのDMを発送している  c. 施設利用料割引や先行予約、またはチケット優先予約などの特典がある会員制度を設けている  d. メールマガジンを発行している  e. 貴施設のウェブサイト、SNSなど、インターネット上での情報発信をしている  f. 行政や地域の広報誌、新聞、雑誌等で告知している  g. 外部のインターネット情報サイトに情報掲載をしている  h. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**問４）**今後、観客を増やしたいと思うとき、課題と考えられることはありますか？

|  |
| --- |
| a. 新しい観客（ターゲット層）への広報・PR  b. 従来と異なるタイプの企画の立て方  c. チケット販売の仕組み（インターネット予約、クレジットカード決済など）  d. スロープや車イス席の設置など、ハード面でのバリアフリー対応  e. 身体障がい者などへの来館対応  f. 外国人への広報・宣伝、パンフレット、来館対応時などの多言語対応  g. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**問５）**今年6月に「文化芸術基本法」が改正され、文化芸術活動と他分野との連携の関心が高まっています。貴施設で行われる事業と、いっそう連携を深めたい分野はありますか？（〇は複数可）

|  |
| --- |
| a. 観光　 　b. まちづくり　 c. 国際交流 d. 福祉 　 e. 教育 f. 産業 |

**問６）**貴施設での事業運営にあたって課題となっていることや、今後の事業展開にあたって障壁となることがあれば、ご自由にお書きください。（例：利用者・来館者への対応、事業運営のノウハウ不足、資金調達など）

|  |
| --- |
|  |

**問７）**県内の文化施設どうしの連携、実務担当者どうしの情報交換の必要性を感じますか？　（〇は複数可）

|  |
| --- |
| a. 随時、メーリングリストなどで情報交換できる環境があるとよい  b. 年に数回、フランクな会合を開いて情報交換できるとよい  c. 年に数回、研修会・勉強会などの機会とあわせて情報交換できるとよい  d. 会員資格を定めて連絡会をつくり、定期的に会合を開けるとよい  e. 特に必要性を感じない  f. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**問８）**県外の文化施設、および実務担当者との情報交換をする機会が必要だと思いますか？

|  |
| --- |
| a. そう思う 　　　　　　　　b. まあそう思う　　　　　　　　c. そう思わない |
| 上記回答の理由をお書きください： |

**問９）**貴施設の運営、事業実施に携わる人材の育成について、課題やご意見など、ご自由にお書きください。

|  |
| --- |
|  |

**ご協力ありがとうございました。ご不明な点がありましたら、下記までお気軽にお問い合わせください。**

【沖縄県アーツマネージャー育成事業 事務局】

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会［芸団協]　　担当：大井、藤原

TEL：03-5353-6600　FAX：03-5353-6614　Ｅメール：okinawa@geidankyo.or.jp